

山田 貴人さん
久保 欣也さん
山田 敏幸さん

(藤井寺市営葬儀)



3人で市営葬儀を担当しています。左から、山田敏幸さん、山田貴人さん、久保欣也さん

葬儀を無事終えた時
誇りと充実感が

「亡くなった人のために、心のこもった葬儀をしていきたい」と山田貴人さん。「葬儀の司会や進行も、家族の方が気持ちを落ち着けて過ごせるように、一生懸命やっています」と山田敏幸さん。久保欣也さんは「葬儀を無事に終えたときには、誇りと充実感を感じます」と語ります。藤井寺市の市営葬儀は、地区会館や故人の自宅で町会など地域の協力

人生に一度きりの儀式を担う この仕事は福祉の一環です



葬儀の司会にも、心をこめて...

を得て行きます。葬儀の日時、場所を確認し、資材を搬送して、祭壇の組み立て、幕引き、通夜の準備など会場を設営。故人のもとに行き、納

棺をします。葬儀では、司会進行から出棺まで、式に関わる様々な業務を取り扱います。日によっては、複数の葬儀を並行して担当することもあり、3人が協力しあって仕事をすすめます。

営利を目的とせず 市民奉仕を第一に

最近では、アパートやマンションで誰にも看取られずに孤独死する人が増えていると言います。死後1ヶ月半もたつてから発見された人を納棺

なくなりません。一歩ひいて冷静にならないければ...でも慣れすぎではいけないと思っています。私たちは仕事で何回も葬儀を経験しています。本人や家族にとっては、最初で最後、人生でたった一度の儀式なんですから」と久保さんは語ります。営利を目的とせず、サービスは無料、備品も廉価な価格で提供する市営葬儀。「この仕事は、福祉の一環なんです。市民に奉仕する職員として、これからもこの仕事を続けていきたい」と山田貴人さんは語ります。

大阪自治労連が 府下自治体キャラバン

「平和憲法を、守り生かす自治体をつくりましょう」と大阪自治労連は、大阪労連とともに府下自治体の首長等と懇談する憲法・自治体キャラバンを開始。平和、暮らし、雇用、地方財政などの課題をテーマに、7月から8月にかけて各自治体を訪問しています。



自治体キャラバンで守口市副市長と懇談(7月8日)。右が大阪自治労連・大原副委員長

平和憲法を守り生かそう!

なくせ核兵器 平和行進が大阪を縦断

核兵器の廃絶をめざす原水爆禁止国民平和大行進が6月30日から7月7日まで大阪府下を縦断。暑さや雨の中、大阪自治労連の仲間も元気に行進し、平和をアピールしました。2010年NPT(核不拡散条約)再検討会議で、廃絶へ実効ある措置をとらせましょう。



平和行進には、府下各自治体の首長、議会からもたくさんの方のメッセージが寄せられました

ようこそ 大阪自治労連へ!

大阪自治労連青年部が7月4日、今年新しく大阪自治労連の組合に加入した仲間を歓迎するウェルカムパーティーを心斎橋で開催。112人が参加して、自己紹介、交流、ゲームなどをして大いに盛り上がりました。



青年部がウェルカムパーティ

ピースサインで記念撮影。おきプロに
参加した仲間も多数参加しました